

千葉市健康づくり推進事業所の 認証状況について

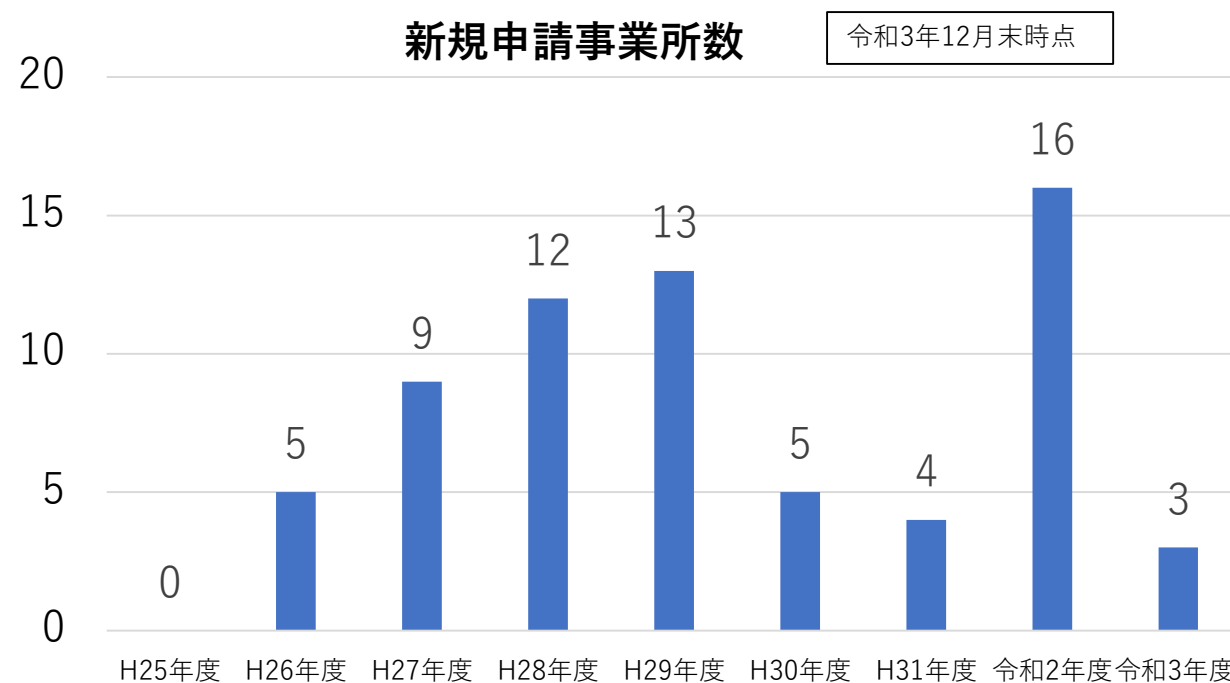
資料 2 - 2



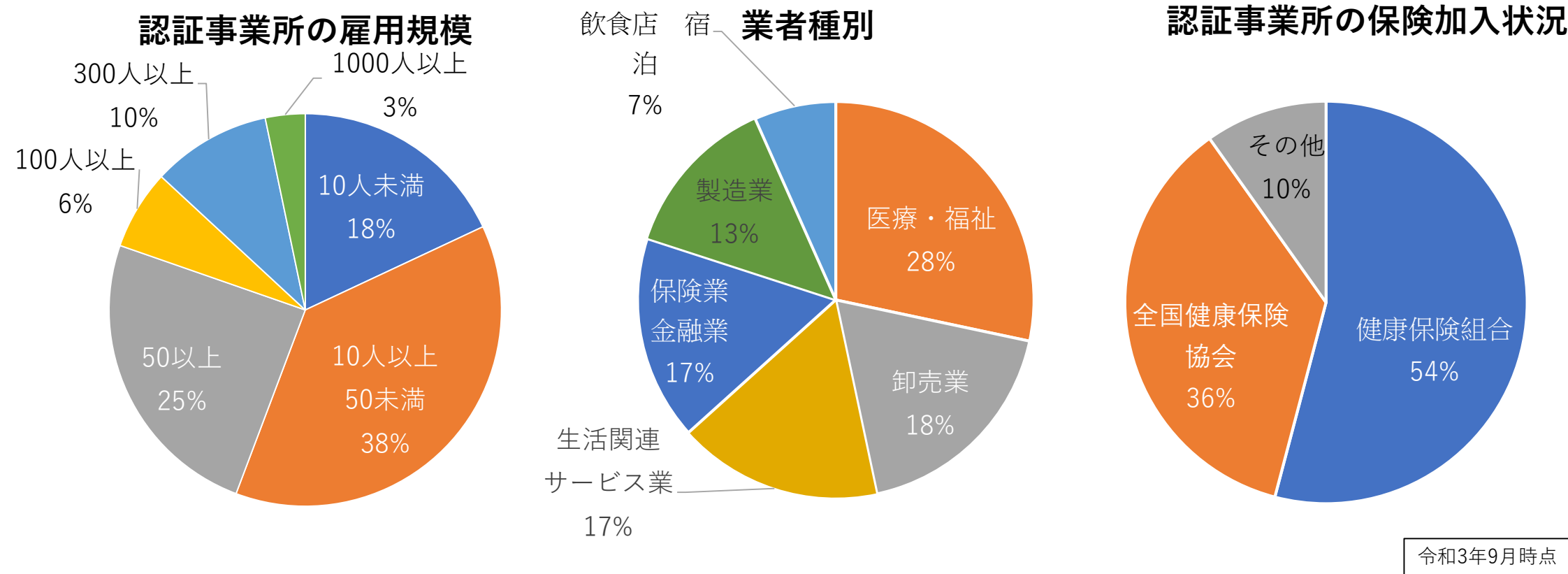
千葉市健康づくり推進事業所数

- ・ 令和3年12月末時点の健康づくり推進事業所数は62事業所である。
- ・ 年度ごとの新規申請事業所数は令和2年度以外は減少傾向

(令和2年度は明治安田生命保険相互会社から
8 営業所について申請)

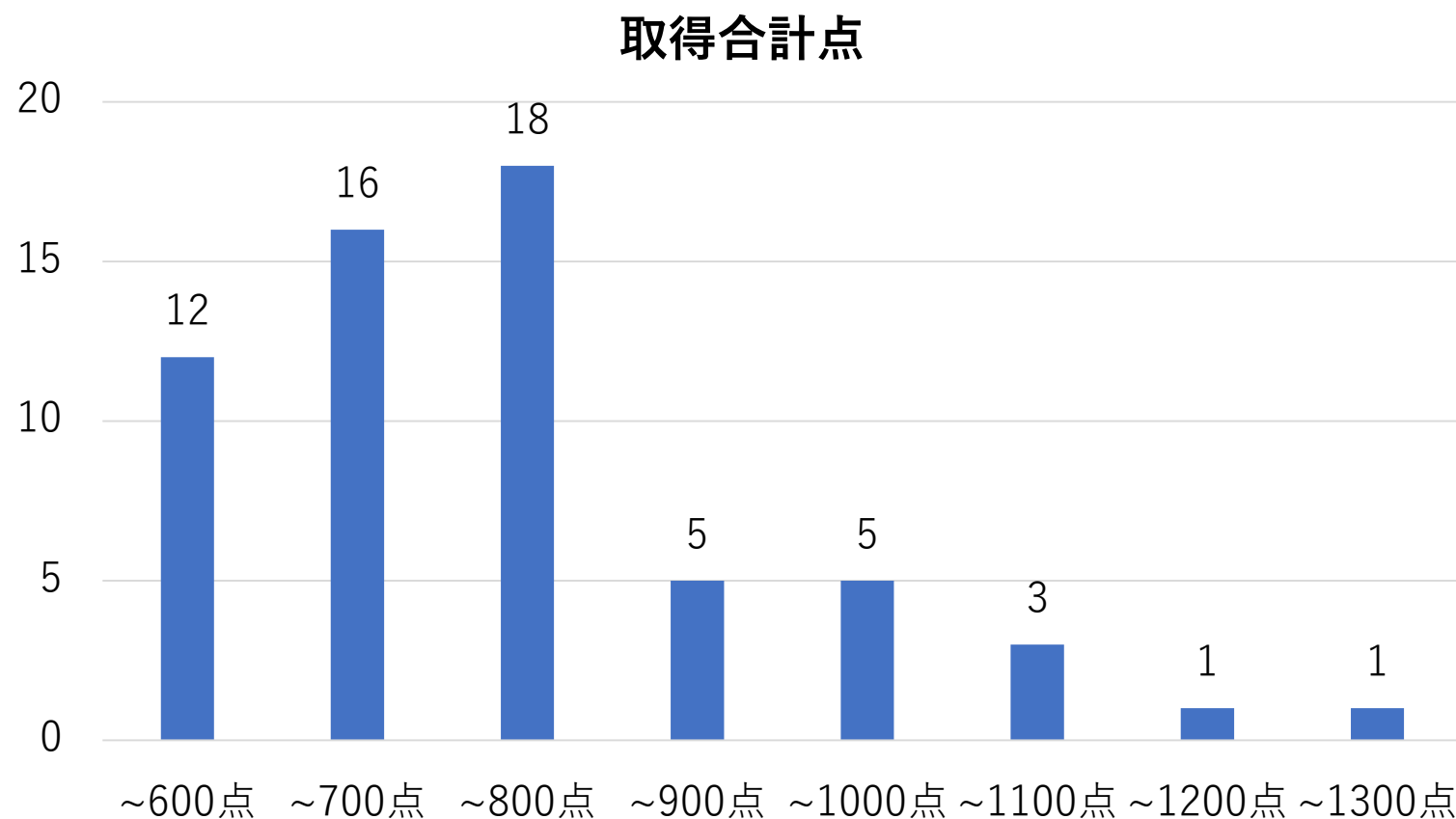


千葉市健康づくり推進事業所の特性



- ・ 認証事業所の半数以上が50人以下の中小企業である。
- ・ 健康保険組合が半数以上であり、全国健康保険協会、その他と続く
- ・ 種別は医療・福祉関連が多く、卸売業、生活関連サービス業、保険業・金融業と続く。

認証項目取得合計点



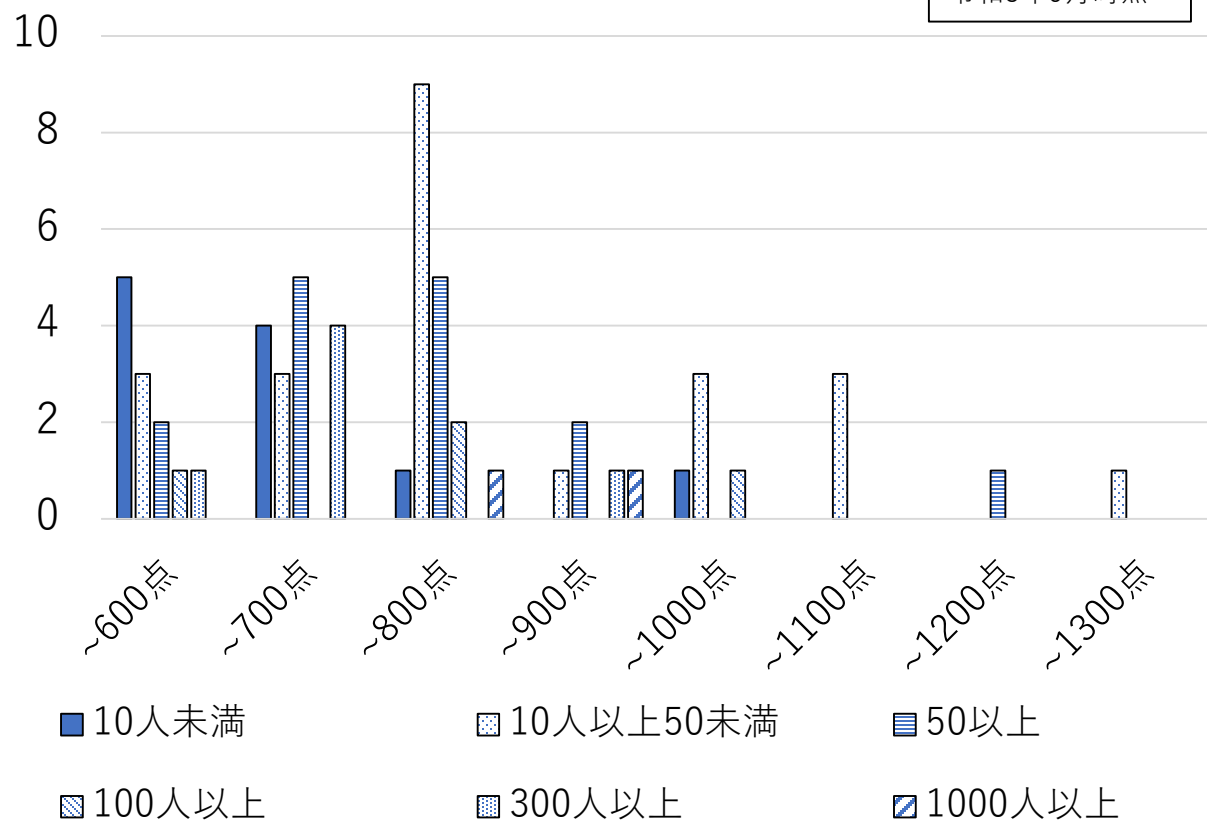
令和3年9月時点

合計取得点数は500点～800が多い。最低点数は500点、最高点数は1300点である。（平均点は745点）

事業所特性と認証項目合計点

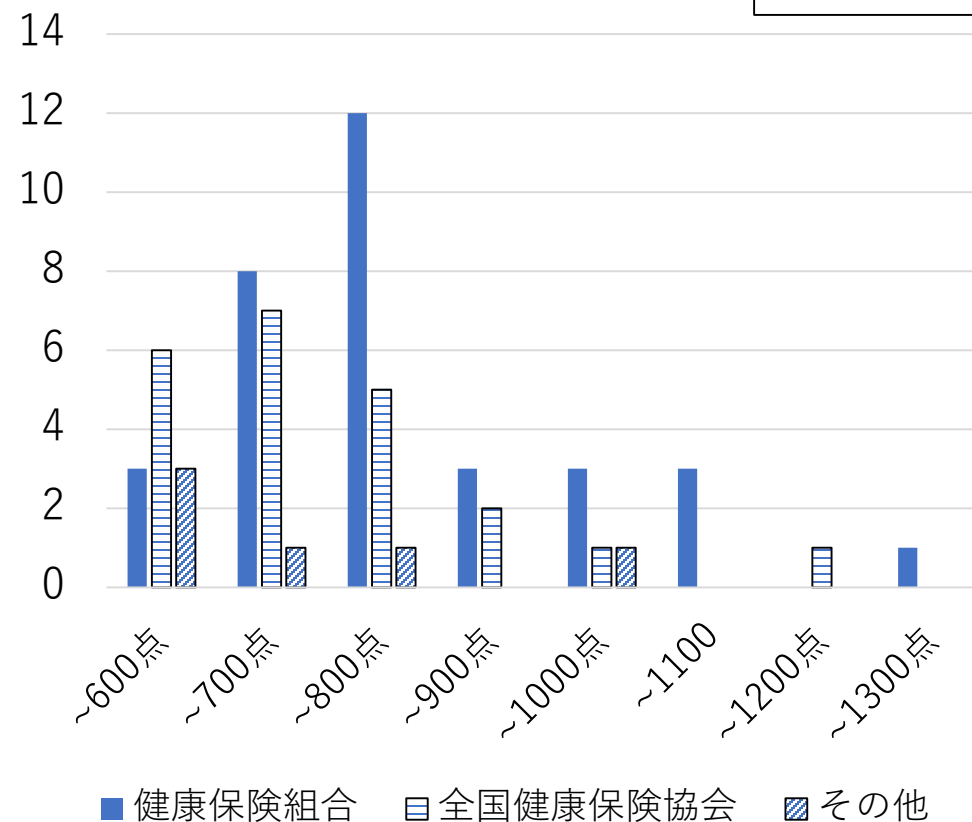
企業規模と取得合計点

令和3年9月時点



保険組合と取得合計点

令和3年9月時点

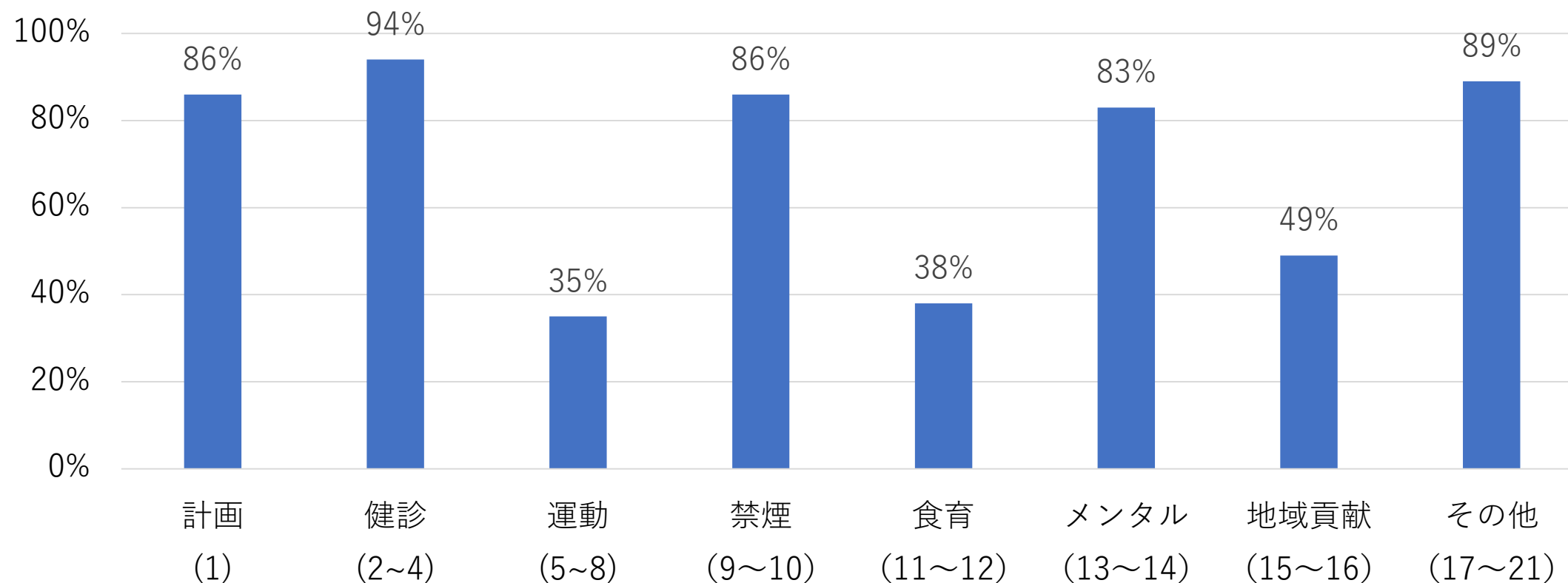


小規模事業所ほど点数が低い傾向がある。

認証項目取得割合（全体）

令和3年9月時点

大項目ごとの取得割合

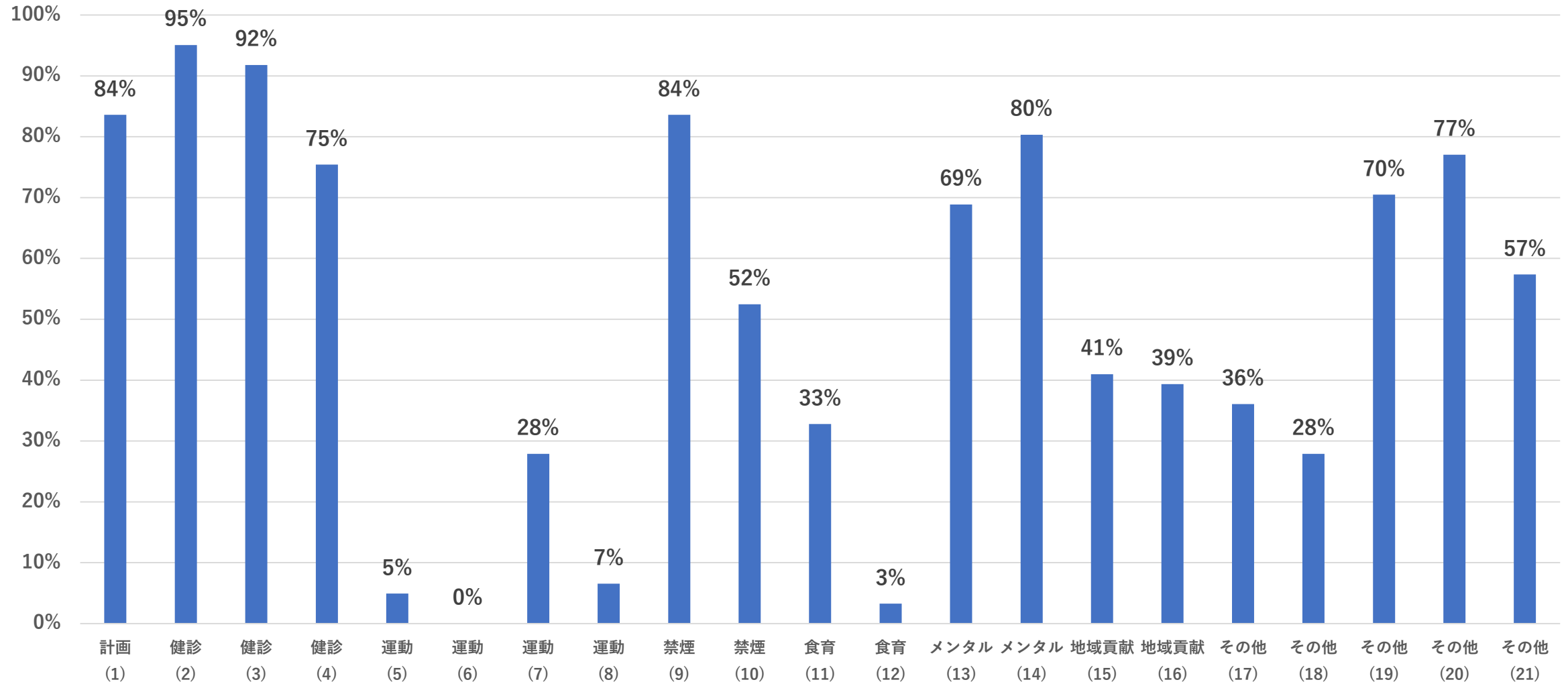


・健診、禁煙、メンタルヘルス対策の取り組み割合は高いが、運動、食育、地域貢献の取り組みをしている割合が低い。運動や食育の取り組みは3割程度である。

認証項目取得割合（全体）

令和3年9月時点

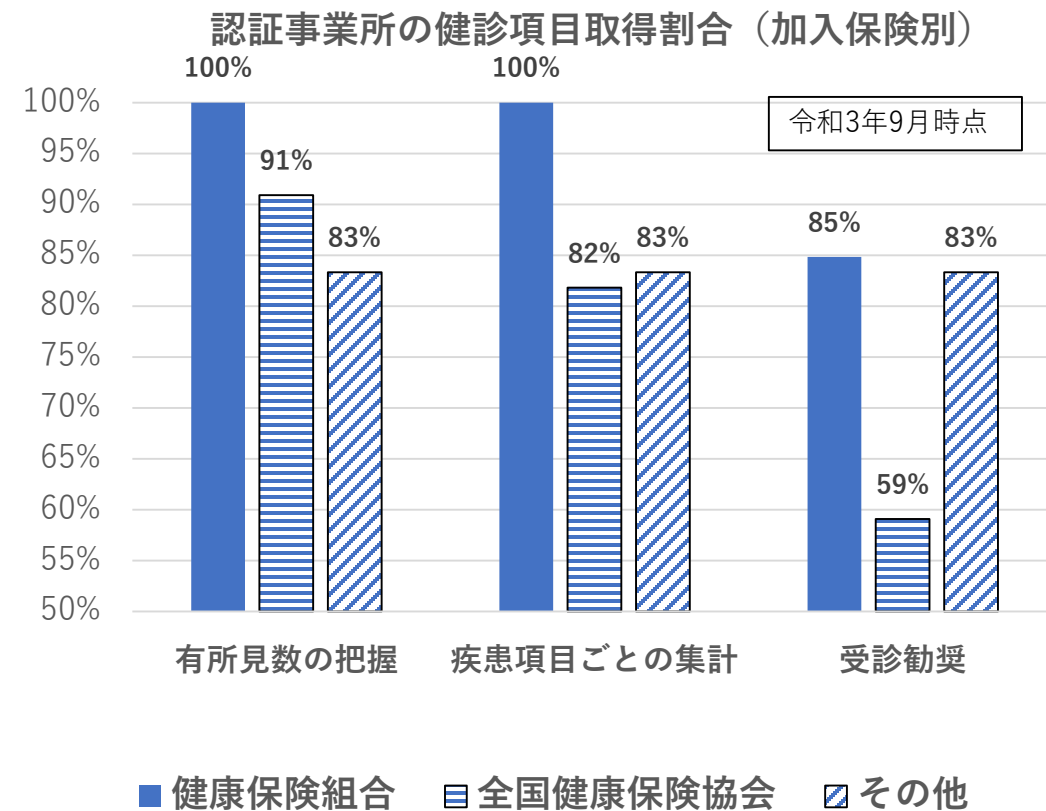
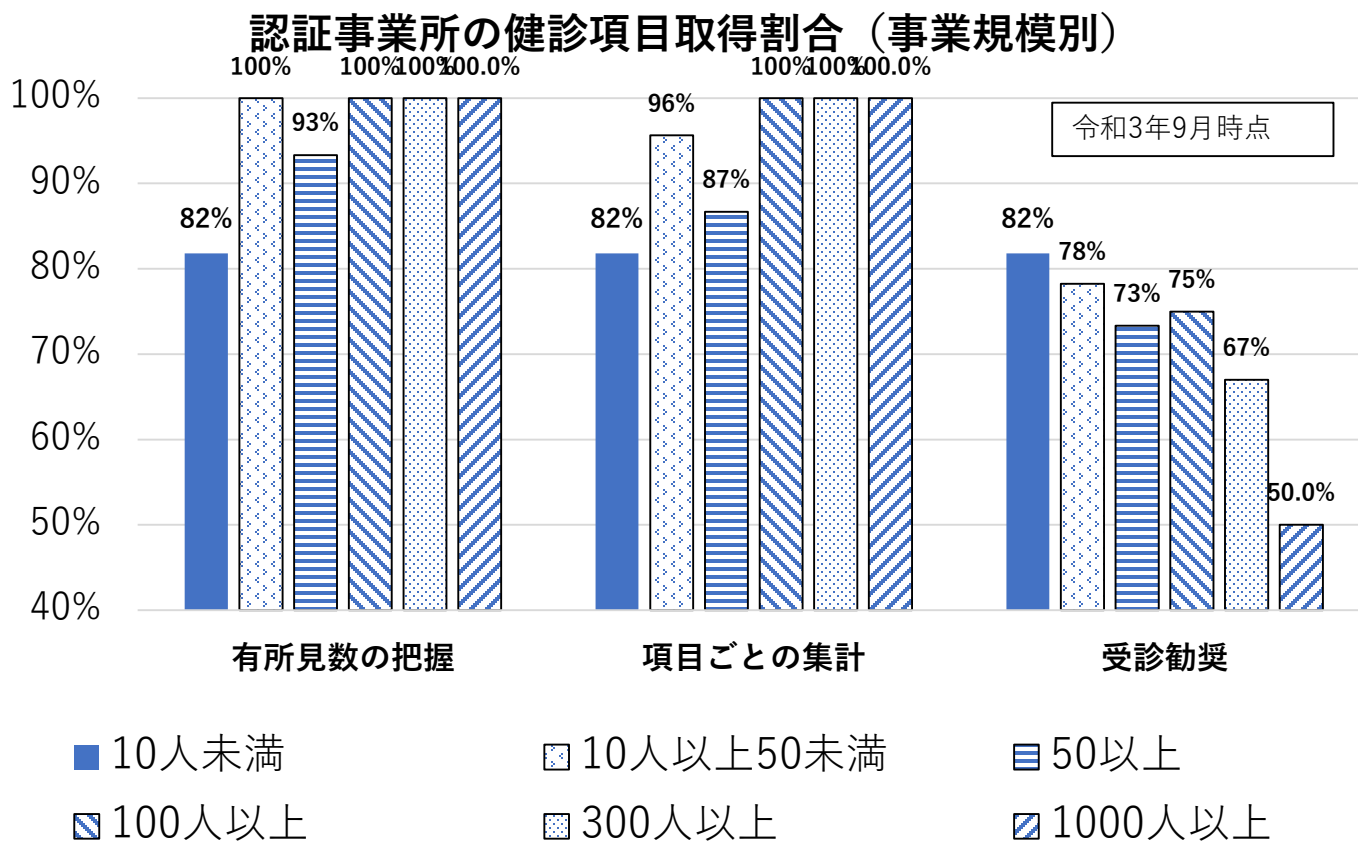
認証項目取得割合（項目ごと）



認証項目

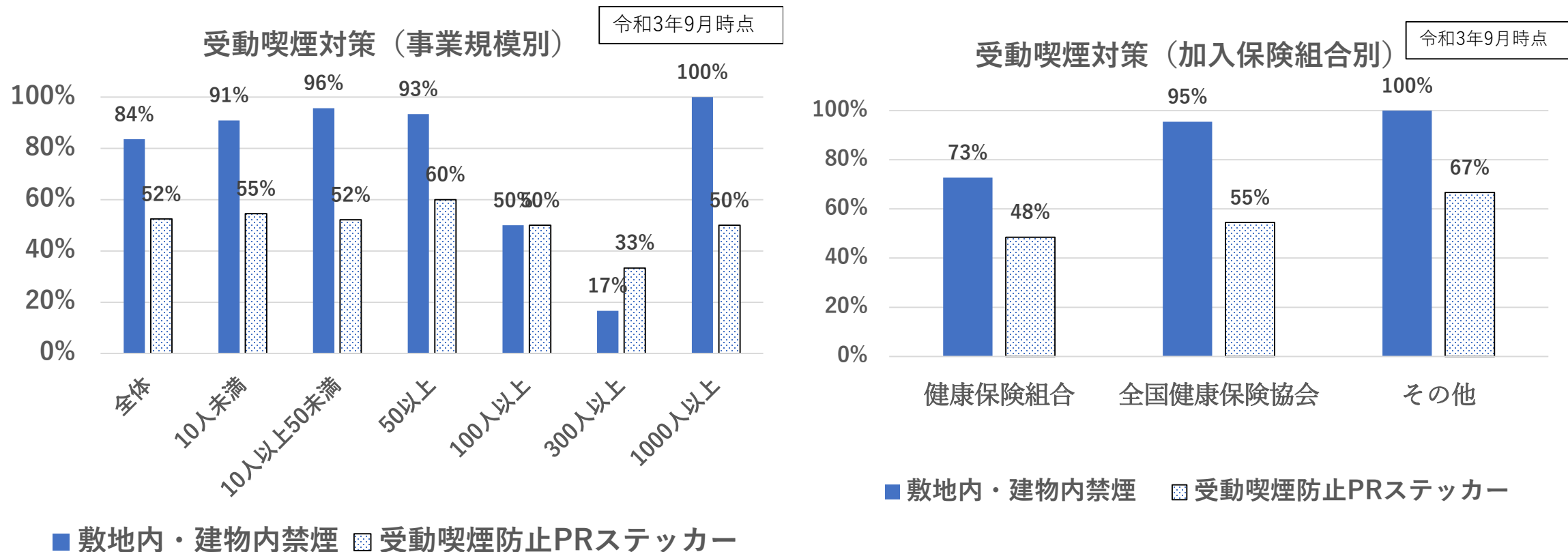
	取 り 組 み 内 容	点 数		取 り 組 み 内 容
計 画	(1)従業員の健康づくりに関する計画又は方針がある。	50	食 育	(11)事業所独自に食育に取り組んでいる。
健 康 診 断	(2)健康診断の結果のうち、有所見者数を集計している。	100		(12)健康づくり応援店証の表示
	(3)健康診断の結果のうち、項目ごとに有所見者数を集計している。	100	メンタルヘルス	(13)メンタルヘルスチェックリストを実施し、従業員の体調観察に活用している。
	(4)精密検査等を必要とする者について、受診勧奨をし、受診したことを確認している。	100		(14)健康相談を受けやすい体制や制度がある
運 動	(5)週1回6か月以上継続している。	100	地域貢献	(15)地域住民向けに健康づくりイベントを開催
	(6)週2回6か月以上継続している。	200		(16)地域住民向けに健康づくりに関する情報提供を実施
	(7)週3回以上6か月以上継続している。	300	その他	(17)健康づくりに関する情報を実施
	(8)地域住民も一緒に参加できる。	50		(18)従業員に向けに健康づくりのための運動講習会を実施
受 動 喫 煙 対 策	(9)全面禁煙（敷地内又は建物内）	100		(19)事業所内に体重計又は血圧計、体組成計を設置し、自己管理に活用している。
	(10)受動喫煙対策PRステッカー表示	10		(20)健康づくりに関するパンフレットを従業員に配布、ポスター掲示を事業所内で実施
				(21)上記の他、事業所独自の健康づくりに関する取り組み

推進事業所の健診の取り組みについて



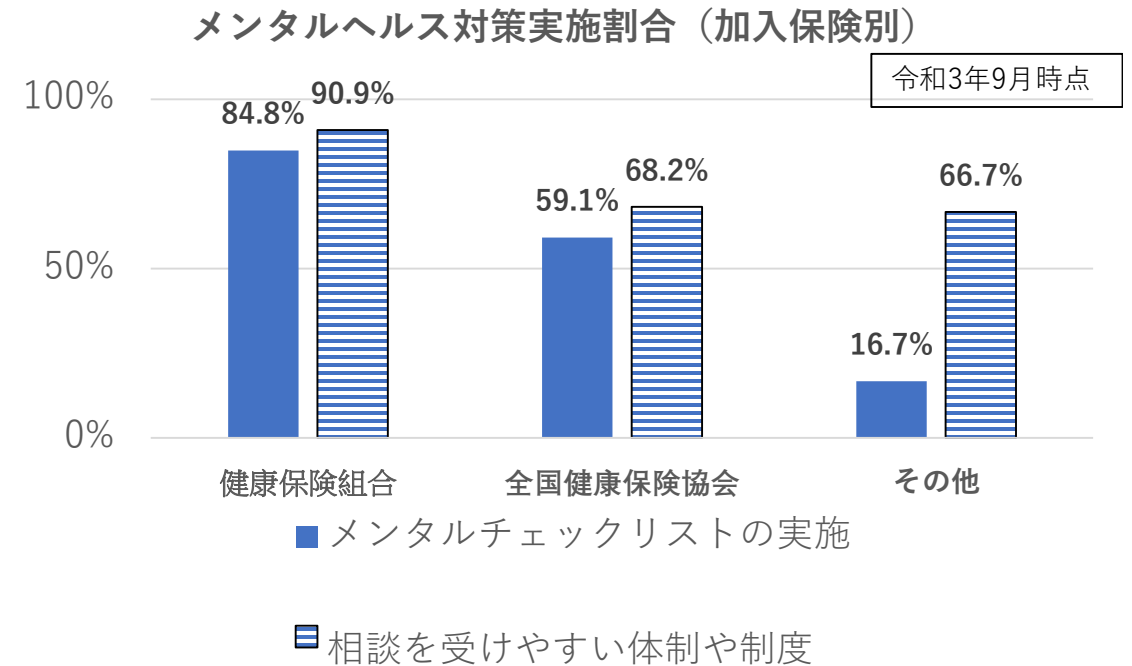
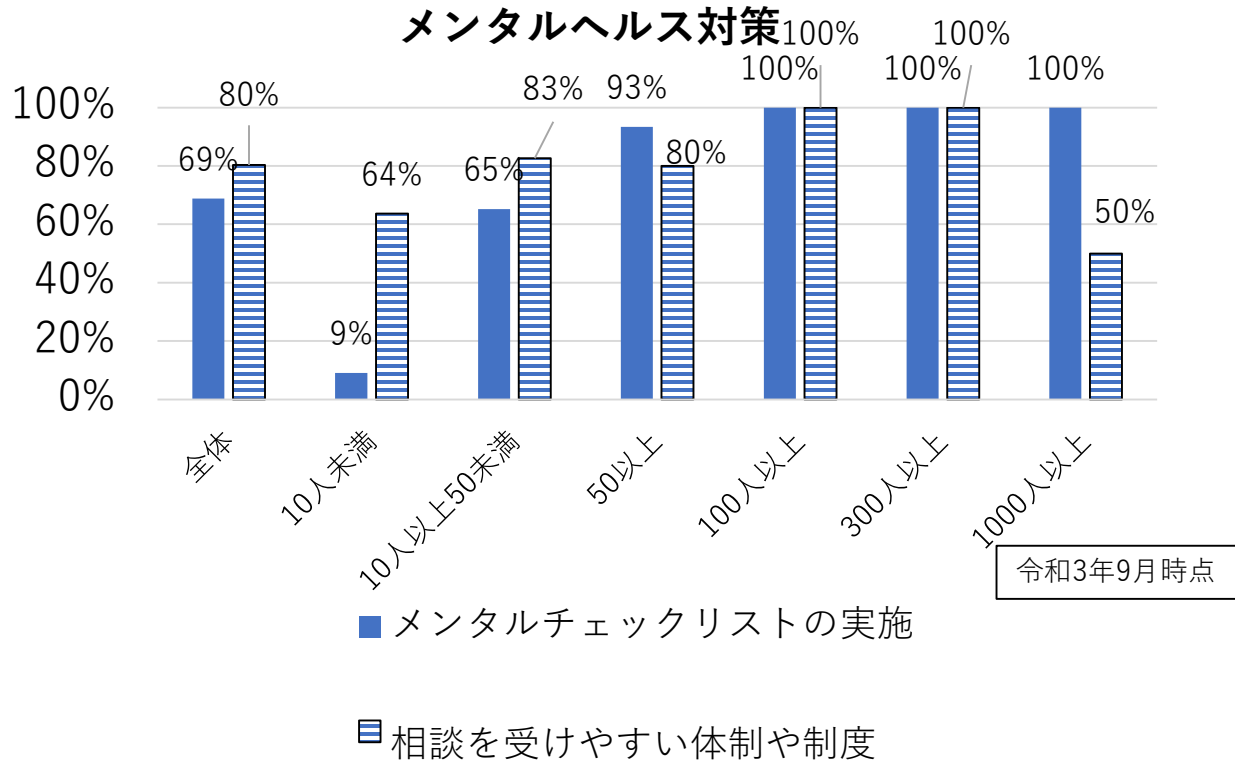
- ・ 全体的に受診勧奨を行っていると答えている事業所の割合が低い。
- ・ 小さい事業所ほど、有所見者や疾患項目ごとの有所見者の把握ができていない事業所の割合が低い。

推進事業所の受動喫煙対策



敷地内・建物内禁煙の取り組みを行っている事業所は、全体では84%、受動喫煙防止PRステッカーの表示は52%であった。（31事業所が2020年4月「千葉市受動喫煙の防止に関する条例」施行前の状況）

メンタルヘルス対策

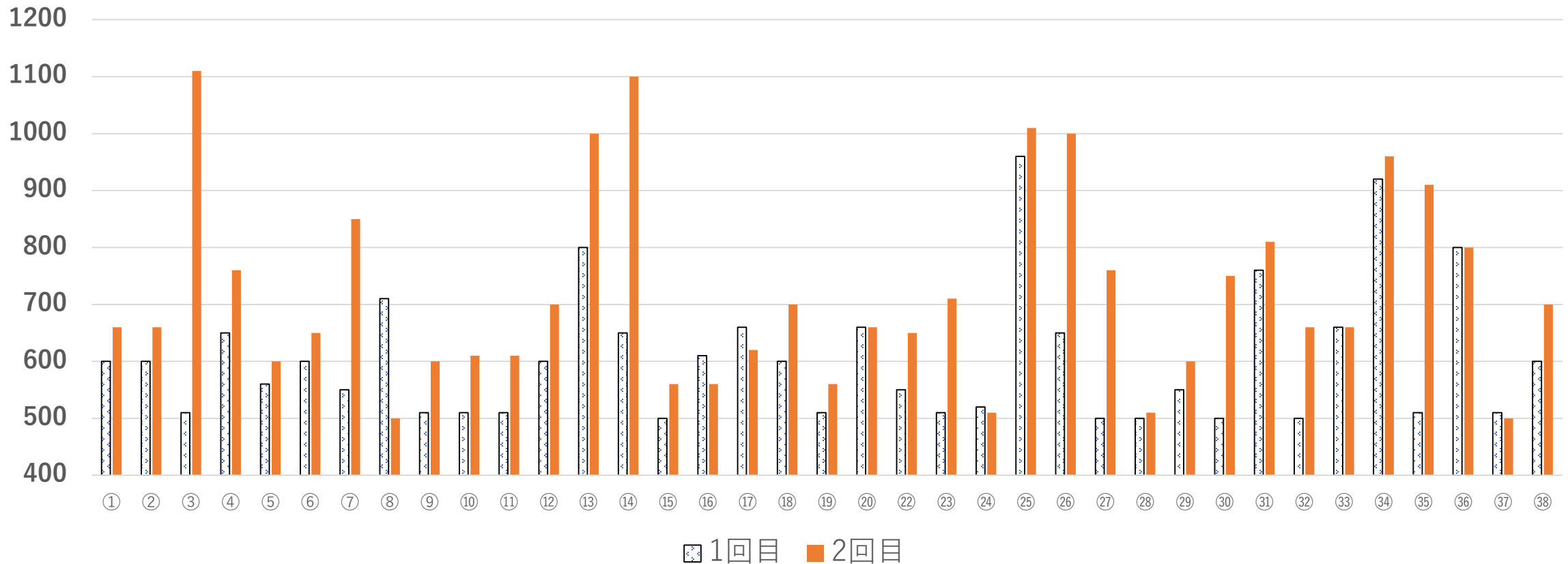


- ・ 小規模事業所ほどメンタルヘルス対策の取り組みを行っている事業所の割合が低い傾向がある。
- ・ 健康保険組合加入事業所に比べて、全国健康保険協会、その他（国民保険）加入事業所の方がメンタルヘルス対策の取り組みを行っている事業所の割合が低い。

更新時の点数変化

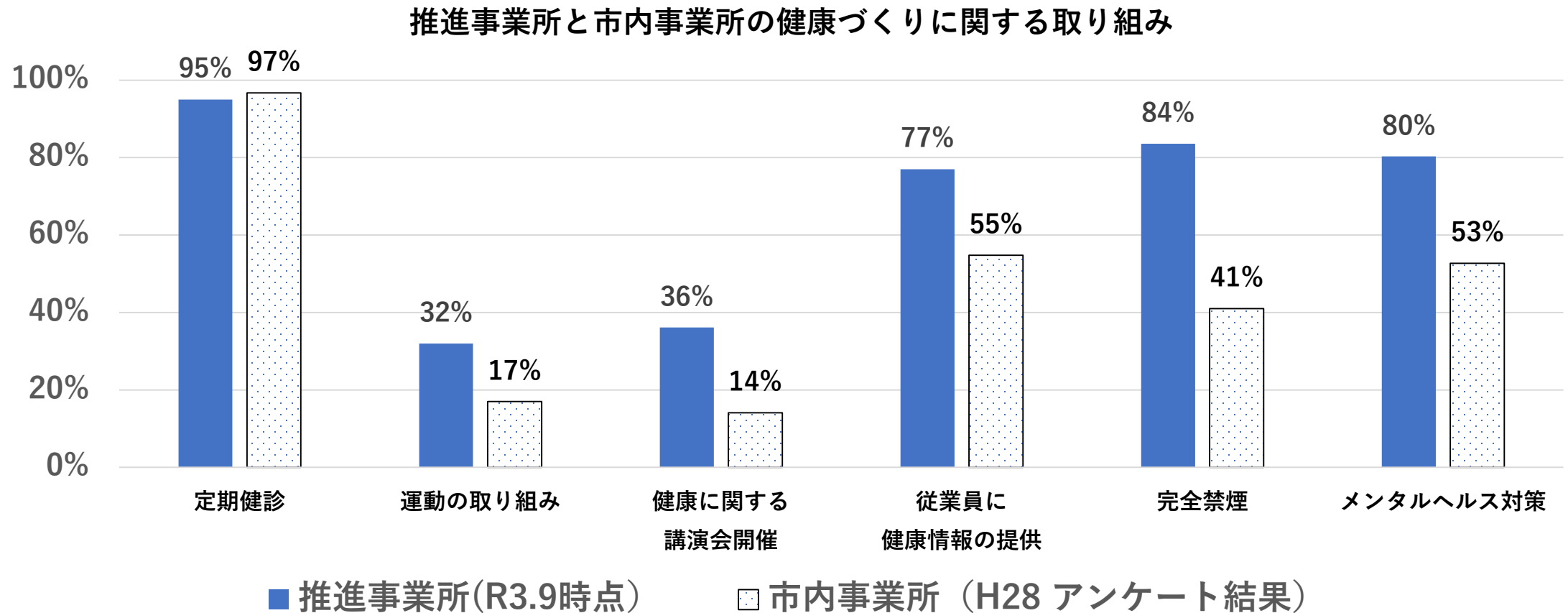
令和3年9月時点

更新時の点数変化



- ・更新した38事業所中、32事業所が合計点がアップしている。

推進事業所と市内事業所の健康づくりに 関する取り組みの比較



新規、更新申請時の訪問にて、認証項目に関する事業所の声

- ・「認証項目が事業所の健康づくりの取り組みの参考になっている。」
- ・「認証項目をチェックすることで、現在の取り組みの状況の確認と、今後どのような取り組みを行っていけばいいかを知ることができる。」

考察

- 認証事業所は健康づくりへの取り組みを市内事業所の平均に比べて積極的に取り組んでおり、認証後も、取り組みを推進している。
- 新規申請事業数が減少しているため、周知啓発が必要である。小規模事業所や、認証事業数割合が低い業種（建設業、飲食店等）にアプローチが必要である。
- 取り組み割合が低い、受診勧奨、運動、食育等の取り組みについて、その取り組みの必要性の周知や具体的な取り組み方法の情報提供が必要である。
- 認証項目が、事業所の健康づくりの取り組みの参考となっている。近年、国では指針や法令の改正があり、事業所の健康増進の考え方などの変化も生じているため、認証項目の追加や変更等も必要と思われる。